



## 平成19年度 全学教育活動表彰受賞者決定!!

### 概要

全学教育において、優れた授業を実践したと認められる教員及び顕著な功労があったと認められる教員を表彰する「全学教育活動表彰」の第1回受賞者を決定しました。

### ■背景

全学教育活動表彰は、全学教育に携わる教員の教育活動及び運営活動について模範となる教員を表彰することにより、本学の教育目標達成及び教育の質の向上を図ることを目的として、平成19年度に創設し、今回、第1回の受賞者を決定しました。

### ■内容

全学教育活動表彰には、「全学教育優秀授業賞」と「全学教育功労賞」の2種類があります。「全学教育優秀授業賞」は、全学教育科目において優れた授業を実践したと認められる教員を表彰し、前学期・後学期の学期ごとに、学生及び教員からの推薦を基に選考委員会において選考します。(年間10名程度)

一方、「全学教育功労賞」は、3つの区分があり、①全学教育科目において使用された教科書のうち、優れたものであると認められる教科書を著した教員、②全学教育科目において資料された教材のうち、優れたものであると認められる教材を作成・提供し、教育改善に貢献したと認められる教員、③全学教育の実施及び運営に関し顕著な功労があったと認められる教員、について表彰します。

①、②については教員からの推薦を基に、③については、全学教育専門委員会委員からの推薦を基に、選考委員会において選考します。(年間5名程度)

受賞者の決定は、選考委員会の選考結果を基に総長が行います。

平成19年度における「全学教育活動表彰」の受賞者は、別紙の「平成19年度全学教育活動表彰受賞者一覧」のとおり、全学教育優秀授業賞9名(うち前学期の該当者7名は公表済)、全学教育功労賞6名となっています。

平成20年5月12日開催の本学開学記念日に授賞式を行い、12月に報奨金(15万円)を支給します。

### ■効果

全学教育の実施に際し、真摯に取り組んでいる教員を表彰することで、当該教員の励みとなり、更に他の教員への模範となることにより、教育の質の向上が期待されます。

### ■今後の展開

受賞した教員には、教員研修(FD)等で講演願うとともに、教育関係の広報誌等に寄稿して頂くことで、学内外の教育関係者を含め、広く情報を共有したいと考えています。

### 【用語解説】

全学教育、全学教育科目＝本学の総合大学としての利点を最大限に活かし、全学の教員が協力して実施する教養教育及びその科目を示す。

### 【お問い合わせ】

学務部教育支援課教育支援係

電話：092-726-4525

FAX：092-726-4530

Mail：[gakkyoiku@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:gakkyoiku@jimu.kyushu-u.ac.jp)

平成19年度 全学教育活動表彰受賞者一覧

全学教育優秀授業賞 9名 (報奨金 各15万円)

(全学教育科目において優れた授業を実践したと認められる教員)

学期	氏名	授業科目名	所属	職名
前学期	秋吉 収	中国語 I	言語文化研究院	准教授
	伊良皆 啓治	脳情報科学概論	システム情報科学研究院	教授
	スカリー 悦子	教育学	留学生センター	教授
	高瀬 正仁	微分積分学・同演習A	数理学研究院	准教授
	中村 知靖	心理学	人間環境学研究院	准教授
	能崎 幸雄	電磁気学	システム情報科学研究院	准教授
	松村 晶	熱と波動論基礎	工学研究院	教授
後学期	曹 美庚	韓国語 II	言語文化研究院	准教授
	原 隆	線形代数・同演習B	数理学研究院	教授

全学教育功労賞 6名 (報奨金 各15万円)

イ. 教科書 (全学教育科目において使用された教科書のうち、優れたものであると認められる教科書を著した教員)

氏名	教科書	所属	職名
江口 巧	A PASSAGE to ENGLISH [第5版]	言語文化研究院	准教授
曹 美庚	キャンパス韓国語	言語文化研究院	准教授

ロ. 教材 (全学教育科目において資料された教材のうち、優れたものであると認められる教材を作成・提供し、教育改善に貢献したと認められる教員)

該当者なし

ハ. 顕著な功労 (全学教育の実施及び運営に関し顕著な功労があったと認められる教員)

氏名	所属	職名
吉村 和久	理学研究院	教授
横山 拓史	理学研究院	教授
篠崎 文重	理学研究院	教授
吉田 正章	数理学研究院	教授